

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月13日

団体名 笑い与健康サロン ころろ

代表者 宇野 由香子

構成員 13人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、笑いヨガのコミュニケーション活動を通じて健康の増進、体力の向上、心の交流に寄与する事を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
		別紙記入		

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

笑いヨガを通して、岡崎市民の健康の増進、体力の向上、心の交流を寄与できた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 ③ 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

笑いヨガクラブを継続して開催することで皆さんとコミュニケーションの場を持つことが出来て健康増進、また心の交流を図ることが出来ました。今後も活動の場を広げながら継続していきたいと思います。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。

[illegible]